

株式会社浅田組

最新テクノロジーも積極的に活用  
幅広い事業で地域の生活インフラを整え  
安心・安全な日々の暮らしを陰で支える

宇和島市を本拠地とし、道路やトンネル、橋梁などの土木工事をはじめ、湾岸施設や災害復興など多彩な事業で地域の人々の生活インフラを整える浅田組。最新鋭の技術や先進的な機器、メカニズムも積極的に導入し、業務をより効率的で安心・安全に。迅速・確実な仕事で、大勢の生活を見えないところから日々支え続けている。



立派になる



自分を  
超える!!

工事部 建設作業員  
上甲 崇斗さん  
(令和5年入社/新卒採用)

西予市出身。修成建設専門学校卒。祖父の影響で幼少期から土木建築業界への憧れを持っていたこともあり、地元南予の浅田組へ入社。現在も西予市の実家から通勤しており、休日は実家で農作業の手伝いをしているのだとか。

工事部 建設作業員  
上野 健一さん  
(令和4年入社/キャリア採用)

東温市出身。愛媛大学中退の後、就職活動の中で縁あって浅田組へ入社。現在は現場監督見習いとして宇和島市離島の水道管工事現場を担当。休日は友人と一緒に松山市や県外へ小旅行をしてリフレッシュしている。

株式会社浅田組

宇和島市に本社を構え、南予を中心にインフラ工事を多数手掛けている「浅田組」。建設工事だけでなく、2018年の西日本豪雨災害では、廃棄物リサイクルや復興活動に率先して取り組み、地域を支えてきた。近年ではCSR活動の一環として、南予の学生に建設業の魅力を実体験を通して発信している。



〒797-0001 宇和島市寄松甲154 電話 0895-22-0057  
受付時間 8:00~17:00

浅田組 検索



「地域と心に残るモノづくり」を目指して発展し続ける



小学校を絡めた地域イベントも実施している



南予の学生に工事現場体験会の機会を設けている

Instagramはコチラ!



会社の取り組みやイベントなどを定期的に更新!

採用DATA

新卒 キャリア パート アルバイト インターンシップ

**募集概要**  
●職種: ①現場監督 ②現場監督見習い ③土木施工管理 ●募集形態: 正社員  
●仕事内容: 工事現場での土木作業や施工管理業務 ●勤務地: 宇和島市寄松甲154 ●勤務時間: 8:00~17:00(休憩60分) ●資格: 普通自動車運転免許(AT限定可)、土木関連の免許があれば優遇、未経験OK

**給与・福利厚生(待遇)**  
●月給: 184,000円~480,000円 ●諸手当: 職務手当、役付手当、遠隔地手当、資格手当、宿泊手当等 ●昇給: 年1回 ●賞与: 年2回 ●休日休暇: 完全週休2日制(土・日曜、祝日)、年間休日115日、GW休暇、夏季休暇、年末年始休暇、有給休暇 ●保険: 各種社会保険完備(雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、財形) ●その他: 退職金制度、奨学金返済支援制度あり

**応募方法** ご応募の際は、弊社ホームページのIndeedからご応募ください。また、お電話でもお問い合わせを受け付けております。

※新卒(高卒除く)対象の採用データに関しては、2024年卒採用の情報です

上甲さんのお仕事をちょっと拝見!

**SCHEDULE**

7:40	現場直行出社・準備
8:30	作業開始 目地打ちなど
10:00	休憩
10:20	作業再開
12:00	昼休憩
13:00	作業開始 埋め戻し
15:00	休憩
15:20	作業再開
16:50	片付け
17:00	業務終了・直帰

**Q&A**  
**Q. 入社したきっかけは?**  
1dayインターンシップ制度を使って浅田組で研修した際、職場の雰囲気や福利厚生の充実度合いに魅力を感じて入社を決めました。  
**Q. 職場の雰囲気は?**  
今の現場は下請け業者さんも含めて30人ぐらいの規模です。みなさん優しい方ばかりでとても働きやすい環境ですね。  
**Q. ウチの会社のココが良い!**  
メリハリの効いた働き方ができる点は大きな魅力ですね。今の現場は直行直帰が基本で残業もほぼなく、土日もしっかり休めますよ。



左)現場作業は安心・安全が第一。重機の死角や足場の移動の際は特に細心の注意を払うそう  
右)同世代となる20~30代のスタッフが複数。休憩時間の会話が共通の話題で盛り上がる

若い頃から憧れた土木建築業界へ  
資格取得&現場監督を目標に

建築会社を営んでいた祖父の影響で、幼い頃から土木建築業界が身近にあった上甲さん。職人の仕事ぶりや重機の操作を昔から間近で見たいため、その経験を、入社1年目の今、存分に生かしている。現在は舩川の氾濫を防ぐための堤防を作る現場に携わっており、重機の操作や細部の景観を整える作業など、幅広い現場業務を日々こなしている。「将来的には2級土木施工管理技士などの資格も取得して、よりやり甲斐ある大きな現場にも携わりたいです」とやる気も充分。将来を見据え、毎日の業務から今も着々と経験を積み重ねている。

上野さんのお仕事をちょっと拝見!

**SCHEDULE**

7:45	現場事務所へ出社
8:30	業務開始 監督補佐・現場施工
10:00	休憩
10:20	作業再開
12:00	昼休憩
13:00	作業再開 監督補佐・現場施工
15:00	休憩
15:20	作業再開
17:00	業務終了

**Q&A**  
**Q. 入社したきっかけは?**  
大学中退後、就職先を探す中で問い合わせへの返答が一番早かったのが浅田組でした。これも縁と思い面接を受けました。  
**Q. 職場の雰囲気は?**  
業務内容によって様々な現場を受け持ちますが、先輩や上司はどことも穏やかな方が多く、若い人も働きやすい環境だと思います。  
**Q. ウチの会社のココが良い!**  
業務に関する主体的な提案は基本的に受け入れてくれる印象です。資格取得などに関する金銭的な支援もとても厚いですよ。

自身の内面と向き合いながら  
一人前の現場監督を目指し修行中

一口に土木建築業界と言えど、決してハードな肉体労働だけがすべてではない。上野さん自身も当初は業界に体力勝負のイメージを持っていたが、入社後良い意味でその印象は裏切られたそう。現場監督見習いとして採用された現在は円滑な現場進行のため頭を使う業務も多く、先輩に付いて回り勉強の毎日だという。現場でのミスは、小さくとも命に関わる事故に繋がることも。凡ミスが多い自らの性格を自覚した上で、一つずつ着実に業務をこなすことを日頃から意識。少しでも早く一人前の現場監督になることが当面の目標だと語ってくれた。



左)各地の現場を転々とすることも多く、共に働くスタッフや外部業者とのコミュニケーションも欠かせない  
右)工期の進行管理や下請け業者との調整・連携も業務のひとつ。パソコンと向き合う時間も多い